

自動車防災情報

クルマを運転中に地震が発生したら

1. 道路の左側にクルマを停止させましょう

クルマを運転中に大地震が発生したときは、周囲の状況を確認しながら、急ブレーキを避け、ゆっくりとスピードを落とし、ハザードランプを点滅させるなどして、できるだけ安全な方法で道路の左側にクルマを寄せて停止させます。



2. 揺れがおさまるまで車内で待機しましょう

クルマを停止させたからといって、慌てて車外に飛出すと危険な場合があります。

まずは揺れがおさまるまで車外に出ず、そのまま車内に待機します。その間ラジオやスマートフォンなどで、ニュースや地震情報、道路交通情報等の情報を収集します。その情報や周囲の状況に応じて適切な行動をしてください。



3. トンネル内走行中は左側に寄って待機しましょう

トンネル走行中に揺れを感じたら慌てないでゆっくりと速度を落とします。トンネル内では天井や壁面が崩落する可能性があるため出口が近い場合は、トンネルから出ることを最優先して走行を続けます。

出口が遠い場合は、非常口が見える場所まで走行して左側に寄せて停車し、非常口から脱出します。地震発生時のトンネル内は倒壊や事故、火災などが起こる可能性があるため十分に安全を確認したうえで行動しましょう。

4. クルマはそのまま駐車(キーはつけたまま)して避難しましょう

クルマを置いて避難する場合は道路外に置くのが理想ですが、やむを得ず道路上に置いて避難する場合は、道路の左側に寄せて駐車し、サイドブレーキをかけ、キーはつけたままにします。

また、スマートエントリーキーの場合は運転席の上に置くなど分かり易い場所に置いておきましょう。(ポケットに入れたまま非難しないように注意しましょう!)

窓は閉めた状態で、ドアのロックはせずに避難します。

キーをつけたままにする理由は、緊急車両や救援車両の通行の妨げになった場合、すみやかに移動させる必要があるからです。

